



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月13日

上場会社名 株式会社ドリコム 上場取引所 東  
コード番号 3793 URL <https://drecom.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内藤 裕紀  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 後藤 英紀 TEL 050-3101-9977  
定時株主総会開催予定日 2024年6月26日 配当支払開始予定日 -  
有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	9,779	△9.5	903	△60.4	793	△63.8	104	△91.0
2023年3月期	10,800	2.6	2,281	43.4	2,192	42.2	1,159	43.6

(注) 包括利益 2024年3月期 116百万円 (△90.0%) 2023年3月期 1,159百万円 (43.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	3.64	3.64	1.9	6.0	9.2
2023年3月期	40.70	40.62	22.9	20.0	21.1

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 -百万円 2023年3月期 -百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	14,148	5,668	39.7	196.29
2023年3月期	12,226	5,631	45.6	195.70

(参考) 自己資本 2024年3月期 5,615百万円 2023年3月期 5,579百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	△473	△2,048	2,413	5,932
2023年3月期	2,665	△2,017	658	6,040

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	-	0.00	-	5.00	5.00	145	12.3	2.8
2024年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2025年3月期(予想)	-	0.00	-	-	-	-	-	-

(注) 2025年3月期の期末配当予想につきましては未定としています。

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	13,500	38.0	1,000	10.7	900	13.5	400	284.4	13.98

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 （社名）、除外 ー社 （社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
② ①以外の会計方針の変更：無  
③ 会計上の見積りの変更：無  
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	29,224,108株	2023年3月期	29,129,591株
② 期末自己株式数	2024年3月期	615,695株	2023年3月期	621,595株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	28,570,583株	2023年3月期	28,482,068株

(注) 株式会社日本カストディ銀行（以下、「ESOP信託口」という。）が所有する当社株式581,600株（議決権の数5,816個）につきましては、上記期末自己株式数に含まれております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	8,008	△11.1	192	△86.2	585	△62.0	356	△52.1
2023年3月期	9,005	2.2	1,389	30.1	1,540	25.5	744	9.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	12.48	12.46
2023年3月期	26.14	26.09

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	13,278	4,988	37.2	172.65
2023年3月期	11,048	4,700	42.1	163.15

(参考) 自己資本 2024年3月期 4,939百万円 2023年3月期 4,651百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、2024年5月13日に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明会資料については開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

(「事業計画及び成長可能性に関する事項」の公表について)

「事業計画及び成長可能性に関する事項」につきましては、2024年6月の公表を予定しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	1
(1) 当期の経営成績の概況 .....	1
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(会計方針の変更) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	15
(重要な後発事象) .....	16
4. その他 .....	16

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当社グループは、「with entertainment」を存在意義として掲げており、人々の期待を超えるサービスを生み続けていくことを目指しております。また、今までになかった価値を創造し、ユーザーを魅了する体験を届けていくことに努めております。中期的には、IP×テクノロジーを軸に、エンターテインメント・コンテンツをグローバルに提供する企業となっていくことを掲げており、持続的成長及び企業価値向上を目指しております。

主力のゲーム事業においては、ゲームの開発・運用が主要事業となっており、他社IPゲーム及びゲームプラットフォーム並びにオリジナルゲームの開発・運用を行っております。また、メディア事業においては、IPの保有・育成を目的として小説、コミックス等の書籍、電子書籍の出版、販売を行っている他、当社の有するインターネットサービスの知見と先進的なテクノロジーを活用した新規サービスを試験的に立ち上げ、事業化に向けた試行を重ねております。

当連結会計年度における業績は、売上高9,779,099千円（前期比9.5%減）、営業利益903,038千円（同60.4%減）、経常利益793,171千円（同63.8%減）となりました。また、ゲーム事業において前期末及び当第1四半期にリリースした新規タイトル2本についてクローズ、及び未発表/プロトタイプ段階の開発中タイトル1本について開発中止を決定し減損処理を行ったこと、並びにメディア事業に係る一部のソフトウェア資産の将来収益の再評価を行い当該資産を減損処理したことで特別損失746,234千円を計上したため、親会社株主に帰属する当期純利益は104,051千円（同91.0%減）となりました。

各セグメントの業績は以下の通りです。

#### ゲーム事業

ゲーム事業においては、既存の長期運用タイトルが年間を通じて順調に推移し収益に貢献いたしました。当セグメントにおいては、運用タイトルに加えて新規タイトルのリリースによる収益の積層化を目指しておりますが、リリースした新規タイトルが想定を下回る推移であったことから、運用/開発ポートフォリオの見直しを実施し、前期末及び当第1四半期にリリースした新規タイトル2本についてクローズ、及び未発表/プロトタイプ段階の開発中タイトル1本について開発中止を決定いたしました。

売上高につきましては、主力のIPタイトルが好調に推移いたしましたが、その他の運用タイトルが前年を下回る推移となったこと等により、前期比で減少いたしました。

利益につきましては、上記の減収要因に加え、前期末と当第1四半期に新規自社配信タイトル2本をリリースしたことに伴う費用の増加等により、前期比で減少いたしました。

以上の結果、セグメント売上高は9,349,181千円（前期比11.1%減）、セグメント利益は1,896,650千円（同34.7%減）となりました。主力事業である当セグメントにおいては、引き続き運用中タイトルの安定的な収益の維持に努める他、今後リリースする新規タイトルの貢献による売上、利益の増大を目指してまいります。

#### メディア事業

メディア事業においては、IPの保有、育成、収益化を目的として出版・映像事業に取り組む中、ライトノベルレーベル「DREノベルス」とコミックレーベル「DREコミックス」から毎月刊行を実施しております。また、当社の有するインターネットサービスの知見と先進的なテクノロジーを活用し、Web3領域における新たな事業開発や、SNSを活用したファンマーケティング支援サービス『Rooot』『Fanflu』、負荷テストサービス『Mx.Load』を提供しております。

売上高につきましては、「DREノベルス」「DREコミックス」の刊行を開始したことに加え、他社と共同で開発するブロックチェーンゲーム『Eternal Crypt - Wizardry BC -』のNFTコレクション販売を実施したこと等により、前期比で増加いたしました。

利益につきましては、出版・映像やWeb3などの新規事業領域が着実に進展しておりますが、費用先行が継続しているため、損失額が前期比で増加いたしました。

以上の結果、セグメント売上高は433,517千円（前期比52.2%増）、セグメント損失は993,611千円（前期はセグメント損失621,957千円）となりました。当セグメントにおいては、中期的に目指す姿の実現に向け今後も投資を実施してまいります。

今後につきましては、ゲーム事業において、より強固な事業基盤を作るべく、運用タイトルへの追加投資や体制強化等を通じて長期安定的な収益の確保に努めるほか、新規タイトルのリリースによる売上成長、収益源の多様化・積層化を目指してまいります。また、ゲーム事業においてもIPを保有し育成することを目的として、PC・コンソール向けのオリジナルタイトルの開発を実施してまいります。

メディア事業においては、IPを保有し育成・収益化することを目的として開始した事業を一定規模に成長させることを目指しております。また、新たな体験・市場を生み出す先進的なテクノロジーの活用を積極的に進めてまいります。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当連結会計年度末における総資産は14,148,422千円となり、前連結会計年度末に比べ1,922,025千円増加いたしました。これは主にソフトウェア仮勘定が1,332,554千円増加したことによるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は8,480,298千円となり、前連結会計年度末に比べ1,885,021千円増加いたしました。これは主に銀行借入が2,637,650千円増加した一方で、買掛金が120,378千円、未払法人税等が420,081千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は5,668,124千円となり、前連結会計年度末に比べ37,003千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益104,051千円を計上したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は39.7%（前連結会計年度末は45.6%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ107,610千円減少し、5,932,886千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況と要因は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは473,238千円の支出となりました。主な増加要因は、減損損失の計上額746,234千円、主な減少要因は、売上債権の増加額173,265千円、未収消費税の増加額170,986千円、法人税等の支払額782,828千円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは2,048,815千円の支出となりました。主な要因は無形固定資産の取得による支出2,006,279千円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは2,413,734千円の収入となりました。主な増加要因は長期借入れによる収入4,586,000千円であり、主な減少要因は長期借入金の返済による支出2,012,350千円、配当金の支払額145,077千円であります。

(4) 今後の見通し

2025年3月期以降につきましては、当社の属する市場をエンターテインメント・コンテンツ市場と捉え直し、グローバルで成長する当市場に対し、IP×テクノロジーを軸にエンターテインメント・コンテンツを提供する企業となることを目指してまいります。また、当市場のビジネスモデルである「IPを保有し、育成し、収益化する」一連の流れにおいて、事業ごとの特性に応じて各領域の位置付けを整理することで、当社が中期的に取り組むべき事業領域を決定しております。

主力のゲーム事業においては、より強固な事業基盤を作るべく、運用タイトルへの追加投資や体制強化等を通じて長期安定的な収益の確保に努めるほか、新規タイトルのリリースによる売上成長、収益源の多様化・積層化を目指してまいります。また、ゲーム事業においてもIPを保有し育成することを目的として、PC・コンソール向けのオリジナルタイトルの開発を実施してまいります。

メディア事業においては、IPを保有し育成・収益化することを目的として開始した出版・映像事業とIPを育成・収益化することを目的として開始した物販事業を一定規模に成長させることを目指してまいります。また、エンターテインメントはテクノロジーとの掛け合わせで進化してきたことを踏まえ、新たな体験・市場を生み出す先進的なテクノロジーの活用を積極的に進めてまいります。

2025年3月期におきましては、ゲーム事業において運用中タイトルの長期安定的な収益の確保と、新規リリースタイトルの着実なヒットによる売上成長、収益源の多様化・積層化を目指してまいります。メディア事業につきましては、IPを保有し育成・収益化することを目的として開始した出版・映像事業のライトノベル・コミックの刊行を継続的に行うことに加え、IPを育成・収益化することを目的として開始した物販事業を早期に立ち上げることで、事業規模の拡大を目指してまいります。また、既存事業のノウハウと先進的なテクノロジーを活用した新規サービスの継続的な開発/提供を積極的に進めてまいります。

上記を踏まえて、2025年3月期の連結業績見通しにつきましては、売上高13,500,000千円、営業利益1,000,000千円、経常利益900,000千円、親会社株主に帰属する当期純利益400,000千円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しています。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,044,573	5,937,126
売掛金	1,484,658	1,657,924
商品	5,268	7,990
仕掛品	17,482	44,689
前払費用	148,928	155,917
その他	147,482	563,215
流動資産合計	7,848,394	8,366,863
固定資産		
有形固定資産		
建物	191,229	191,229
減価償却累計額	△31,029	△48,741
建物(純額)	160,200	142,488
工具、器具及び備品	85,502	87,906
減価償却累計額	△53,143	△68,350
工具、器具及び備品(純額)	32,358	19,555
リース資産	7,232	7,232
減価償却累計額	△3,107	△4,207
リース資産(純額)	4,125	3,025
有形固定資産合計	196,683	165,068
無形固定資産		
ソフトウェア	201,601	18,279
ソフトウェア仮勘定	3,026,917	4,359,472
無形固定資産合計	3,228,519	4,377,751
投資その他の資産		
投資有価証券	59,926	69,926
繰延税金資産	491,226	650,038
敷金	199,404	199,404
その他	202,242	319,369
投資その他の資産合計	952,800	1,238,738
固定資産合計	4,378,002	5,781,559
資産合計	12,226,397	14,148,422

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	449,977	329,599
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	1,780,750	1,743,850
リース債務	1,281	1,281
未払金	554,851	604,044
未払法人税等	481,316	61,235
賞与引当金	129,549	86,949
その他	802,766	621,140
流動負債合計	4,300,494	3,548,100
固定負債		
長期借入金	1,952,750	4,627,300
リース債務	3,524	2,243
資産除去債務	100,000	100,000
その他	238,507	202,655
固定負債合計	2,294,782	4,932,198
負債合計	6,595,277	8,480,298
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,811,311	1,842,360
資本剰余金	2,068,472	2,099,521
利益剰余金	1,967,564	1,926,096
自己株式	△266,237	△259,894
株主資本合計	5,581,111	5,608,084
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,079	6,611
為替換算調整勘定	82	790
その他の包括利益累計額合計	△1,997	7,402
新株予約権	49,067	49,067
非支配株主持分	2,938	3,570
純資産合計	5,631,120	5,668,124
負債純資産合計	12,226,397	14,148,422



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	10,800,257	9,779,099
売上原価	6,242,019	6,374,197
売上総利益	4,558,237	3,404,901
販売費及び一般管理費		
給与手当	504,516	536,598
賞与引当金繰入額	106,357	53,003
支払手数料	120,582	151,096
広告宣伝費	208,520	361,131
研究開発費	354,539	396,002
その他	982,367	1,004,030
販売費及び一般管理費合計	2,276,882	2,501,863
営業利益	2,281,354	903,038
営業外収益		
受取利息	54	52
受取配当金	3,066	2,979
その他	1,938	133
営業外収益合計	5,059	3,164
営業外費用		
支払利息	41,437	44,714
支払手数料	47,673	64,213
為替差損	482	1,321
その他	4,301	2,782
営業外費用合計	93,895	113,032
経常利益	2,192,519	793,171
特別損失		
減損損失	386,259	746,234
特別損失合計	386,259	746,234
税金等調整前当期純利益	1,806,259	46,936
法人税、住民税及び事業税	669,392	102,591
法人税等調整額	△24,567	△162,647
法人税等合計	644,824	△60,056
当期純利益	1,161,435	106,992
非支配株主に帰属する当期純利益	2,309	2,941
親会社株主に帰属する当期純利益	1,159,125	104,051

## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	1,161,435	106,992
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,087	8,691
為替換算調整勘定	82	708
その他の包括利益合計	△2,005	9,399
包括利益	1,159,430	116,392
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,157,120	113,450
非支配株主に係る包括利益	2,309	2,941

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,792,991	2,050,152	953,681	△274,029	4,522,796
当期変動額					
新株の発行	18,320	18,320			36,640
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,159,125		1,159,125
自己株式の取得				△24	△24
自己株式の処分				7,816	7,816
剰余金の配当			△145,243		△145,243
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	-	-	-	-	-
当期変動額合計	18,320	18,320	1,013,882	7,792	1,058,314
当期末残高	1,811,311	2,068,472	1,967,564	△266,237	5,581,111

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	為替換算調整 勘定	その他の包括 利益累計額 合計			
当期首残高	7	-	7	49,067	2,203	4,574,075
当期変動額						
新株の発行						36,640
親会社株主に帰属する 当期純利益						1,159,125
自己株式の取得						△24
自己株式の処分						7,816
剰余金の配当						△145,243
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△2,087	82	△2,005	-	735	△1,269
当期変動額合計	△2,087	82	△2,005	-	735	1,057,045
当期末残高	△2,079	82	△1,997	49,067	2,938	5,631,120

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,811,311	2,068,472	1,967,564	△266,237	5,581,111
当期変動額					
新株の発行	31,048	31,048			62,097
親会社株主に帰属する 当期純利益			104,051		104,051
自己株式の処分				6,342	6,342
剰余金の配当			△145,518		△145,518
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	-	-	-	-	-
当期変動額合計	31,048	31,048	△41,467	6,342	26,972
当期末残高	1,842,360	2,099,521	1,926,096	△259,894	5,608,084

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	為替換算調整 勘定	その他の包括 利益累計額 合計			
当期首残高	△2,079	82	△1,997	49,067	2,938	5,631,120
当期変動額						
新株の発行						62,097
親会社株主に帰属する 当期純利益						104,051
自己株式の処分						6,342
剰余金の配当						△145,518
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	8,691	708	9,399	-	631	10,031
当期変動額合計	8,691	708	9,399	-	631	37,003
当期末残高	6,611	790	7,402	49,067	3,570	5,668,124

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,806,259	46,936
減価償却費	269,275	144,830
減損損失	386,259	746,234
株式報酬費用	40,728	49,011
受取利息及び受取配当金	△3,121	△3,031
支払手数料	47,673	61,970
支払利息	41,437	44,714
売上債権の増減額 (△は増加)	658	△173,265
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△12,725	△29,839
未収消費税等の増減額 (△は増加)	162,542	△170,986
前払費用の増減額 (△は増加)	3,257	3,804
仕入債務の増減額 (△は減少)	92,113	△120,378
未払金の増減額 (△は減少)	△12,938	49,192
未払消費税等の増減額 (△は減少)	26,595	△52,935
前受金の増減額 (△は減少)	207,569	25,711
賞与引当金の増減額 (△は減少)	536	△42,600
未払費用の増減額 (△は減少)	24,088	△159,349
その他	△47,015	△70,871
小計	3,033,198	349,147
利息及び分配金の受取額	5,112	3,979
利息の支払額	△37,856	△43,536
法人税等の支払額	△334,675	△782,828
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,665,778	△473,238
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△21,288	△2,404
無形固定資産の取得による支出	△2,005,229	△2,006,279
投資有価証券の取得による支出	△59,920	△10,000
敷金及び保証金の回収による収入	118,734	-
敷金及び保証金の差入による支出	△1,000	△10
その他	△48,479	△30,122
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,017,183	△2,048,815
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△46,000	-
長期借入れによる収入	2,552,958	4,586,000
長期借入金の返済による支出	△1,688,500	△2,012,350
自己株式の取得による支出	△24	-
配当金の支払額	△144,781	△145,077
その他	△14,818	△14,838
財務活動によるキャッシュ・フロー	658,833	2,413,734
現金及び現金同等物に係る換算差額	82	708
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,307,511	△107,610
現金及び現金同等物の期首残高	4,732,985	6,040,496
現金及び現金同等物の期末残高	6,040,496	5,932,886

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。

従って、当社はサービス別のセグメントから構成されており、「ゲーム事業」、「メディア事業」の2つを報告セグメントとしております。

「ゲーム事業」は、主にスマートフォン上でプレイするゲームの企画、開発及び運用を行っております。「メディア事業」は、小説、コミックス等の書籍、電子書籍の出版、販売を行っている他、当社が過去培ったノウハウや有する最先端技術を応用し、当社の中長期の成長を担う新規事業の創出に取り組んでおります。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部取引及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	ゲーム事業	メディア事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,517,071	283,185	10,800,257	-	10,800,257
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	1,650	1,650	△1,650	-
計	10,517,071	284,835	10,801,907	△1,650	10,800,257
セグメント利益又は損失(△)	2,903,312	△621,957	2,281,354	-	2,281,354
セグメント資産	5,257,941	242,456	5,500,398	6,725,999	12,226,397
その他の項目					
減価償却費	236,283	1,880	238,163	31,112	269,275
減損損失	386,259	-	386,259	-	386,259
有形固定資産及び無形固定資 産の増加額	1,992,925	16,537	2,009,463	18,335	2,027,799

(注) 1. セグメント資産の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金、繰延税金資産、有形固定資産であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	ゲーム事業	メディア事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,349,181	429,917	9,779,099	-	9,779,099
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	3,600	3,600	△3,600	-
計	9,349,181	433,517	9,782,699	△3,600	9,779,099
セグメント利益又は損失 (△)	1,896,650	△993,611	903,038	-	903,038
セグメント資産	6,978,062	405,614	7,383,676	6,764,745	14,148,422
その他の項目					
減価償却費	109,492	11,163	120,655	24,175	144,830
減損損失	609,185	137,048	746,234	-	746,234
有形固定資産及び無形固定資 産の増加額	1,876,201	133,436	2,009,637	15,045	2,024,682

(注) 1. セグメント資産の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金、繰延税金資産、有形固定資産であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 【関連情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社バンダイナムコエンターテインメント	4,372,063	ゲーム事業、メディア事業
株式会社バンダイナムコネクサス	1,543,257	ゲーム事業
Apple, Inc.	1,487,120	ゲーム事業

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社バンダイナムコエンターテインメント	4,130,073	ゲーム事業、メディア事業
Apple, Inc.	1,492,945	ゲーム事業
株式会社バンダイナムコネクサス	1,206,557	ゲーム事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	ゲーム事業	メディア事業	全社・消去	合計
減損損失	386,259	—	—	386,259

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	ゲーム事業	メディア事業	全社・消去	合計
減損損失	609,185	137,048	—	746,234

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。



## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	195円70銭	196円29銭
1株当たり当期純利益金額	40円70銭	3円64銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	40円62銭	3円64銭

(注) 1. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	1,159,125	104,051
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	1,159,125	104,051
普通株式の期中平均株式数(株)	28,482,068	28,570,583
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	51,138	52,440
(うち新株予約権(株))	(51,138)	(52,440)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	5,631,120	5,668,124
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	52,006	52,637
(うち新株予約権(千円))	(49,067)	(49,067)
(うち非支配株主持分(千円))	(2,938)	(3,570)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	5,579,114	5,615,486
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	28,507,996	28,608,413

3. 株主資本において自己株式として計上されているESOP信託口が所有する当社株式数は1株当たり当期純利益金額算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(前連結会計年度601,314株、当連結会計年度586,074株であります)。また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております(前連結会計年度595,800株、当連結会計年度581,600株であります)。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

該当事項はありません。